

## 「SDGsフォーラム」を開催

株式会社JVCケンウッドは、従業員のSDGsに関する意識の醸成を目的とした社内イベント「SDGsフォーラム」を開催しました。本イベントは、2020年から継続して開催しており、今年で6回目となります。

今回は2026年1月から3月にかけて、D&I（ダイバーシティ&インクルージョン）、人権、資源循環、介護問題などにフォーカスした講演や研修を実施し、延べ3,778名の従業員が参加しました。

### <「SDGsフォーラム」概要>

当社は、企業理念である「感動と安心を世界の人々へ」のもと、「利益ある成長」と「グローバルでの社会課題解決」を両輪とするサステナビリティ経営を推進し、企業価値の向上と持続可能な社会の実現を目指しています。



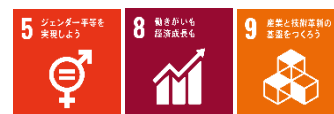
サステナビリティ経営の推進にあたっては、「事業活動を通じてSDGsの達成に貢献することが不可欠である」という認識のもと、「安心・安全への取り組み」「環境への対応」「持続可能なものづくり」の3つをマテリアリティとして特定しています。また、D&Iや従業員の活躍推進といった「企業基盤の強化」に向けた取り組みを策定するとともに、KPIを設定することで、進捗状況を継続的にモニタリングしています。

「SDGsフォーラム」は、当社のサステナビリティ推進活動の一つとして、3つのマテリアリティや「企業基盤の強化」に関連するテーマを対象に開催している従業員参加型の社内イベントです。本フォーラムを通じて、サステナビリティに対する理解と意識醸成のさらなる社内浸透を図っています。

### <主な実施イベント>

#### 1) D&I10周年特別記念講演 ～一人一人が活躍する真のインクルージョンへ次の一歩を考える～

当社はD&I推進の取り組みを開始してから2026年で10周年を迎えます。10年間の歩みを紹介するとともに、有識者の方を招き、次の10年に向けて一人一人が生き生きと活躍し、イノベーションを創出するために必要な真のインクルージョンについて考える講演会を開催しました。



#### 2) LGBTQ+セミナー ～LGBTQ+ALLYとしてできること～

当社は、LGBTQ+当事者ではないもののLGBTQ+に理解を示す従業員のコミュニティとして「LGBTQ+ALLY（アライ）」を立ち上げました。本フォーラムでは、基礎知識や職場での配慮を学びつつ、LGBTQ+ALLYとしてできる行動を考えるオンラインセミナーを開催しました。



#### 3) 人権研修 ～なぜいけないの？ハラスメント～

法務省・人権擁護委員を講師に迎え、お互いの人権を尊重し、誰もが安心して働ける職場づくりを目的とした人権研修を開催しました。社内で起こり得る身近なケースや、世の中で実際に発生している事例を題材に「差別やハラスメントがなぜ問題となるのか」について理解を深めるとともに、日常の業務やコミュニケーションにおいて留意すべきポイントを講師と共に考える機会としました。



#### 4) 環境e-ラーニング ～循環経済の実現に向けた廃棄物削減の取り組み～

当社が掲げる環境基本方針「JKグリーン2030」について、従業員一人一人が同方針と日々の業務との関連性を学び、「自分ごと」化するためのe-ラーニングを実施しました。本ラーニングでは「循環経済（サーキュラー・エコミー）」に焦点を当て、削減すべき「廃棄物」の基礎知識と世界や日本の動向に関して解説するとともに、当社グループの取り組み事例を紹介しました。



#### 5) 仕事×介護両立支援セミナー ～頑張りすぎない介護のススメ～

団塊の世代が後期高齢者となる大介護時代に突入し、介護に直面する従業員がさらに増加することが予想されます。介護への備えとして必要な情報・対話・お金について経験豊富なケアマネジャーを招き、さまざまな事例を含めて解説するセミナーを開催しました。また、従業員が企画に携わった介護交流会の活動報告も行いました。



今後も当社グループは、すべてのステークホルダーの期待に応え、誰もが安心・安全な暮らしができる社会の実現に貢献すべく、事業を通じた社会課題の解決に向けて、サステナビリティ推進活動をさらに深化させていきます。



本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

[www.jvckenwood.com](http://www.jvckenwood.com)